



日本プライマリ・ケア連合学会  
近畿ブロック支部 活動報告

発行人：外山 学  
事務局 〒550-0001 大阪府大阪市西区  
土佐堀1-4-8 日栄ビル703A  
あゆみコーポレーション内  
Tel. 06-6441-4918 Fax. 06-6441-2055  
E-mail jpca@a-youme.jp  
HP square.umin.ac.jp/pc-kinki/

ニュースレター No. 15 (2016. 6)

【勉強会報告】第8回 近畿家庭医療学後期研修医ポートフォリオ発表会 (3月6日)

畝 辰明 (洛和会音羽病院・大津ファミリークリニック)

ポートフォリオ(PF)へのより深い理解とプログラム間の交流を目的に始まった本発表会も今回で第8回を数え、今回、会場を大阪市十三の大阪研修センターに移し、「こんなことが、できる、できた」と示すショーケースPFが発表されました。

第8回は、様々な新たな企画が行われました。まずPF発表に先立ち、専攻医同士の交流を目的にカフェ企画を行いました。ワールドカフェ形式で研



究の悩みや疑問などを互いに議論し合い、参加者からは悩みを共有する機会になったとの感想をいただきました。PF発表も大きく変わりました。前年度までは、発表テーマを「家庭医を特徴づける能力」の5領域に制限して行ってましたが、今回ルーブリックが発表されたことにより、全領域を発表の対象としました。そのため、生涯学習、チームワークといった前年度にない領域の発表が行われ、バラエティーに富んだ発表会になりました。また今回、運営のヘルプとして初めて学生・初期研修医の方3名の協力を得、年次的に重層性をもった運営がなされました。最終的に、日本全国のみならず、遠くシンガポールからもご参加をいただき、発表者21名、ゲスト・座長・評価者の先生方を含め見学者59名、計の80名のご参加をいただきました。

本発表会は年々盛会となり、発表内容も確実にレベルアップしてきていると感じています。次回も、2017年3月ごろの開催を予定しております。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

<謝辞>開催にあたりご協力を頂いた近畿ブロック支部、ゲスト・座長・評価者の先生方、そして多忙な中ご参加頂いた全ての方々に、実行委員一同この場を借りて御礼申し上げます。

近畿ブロック支部 (KPCA :Kinki Primary Care Association) について

近畿ブロック (滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山の2府4県) に所属する学会会員で構成され、ブロック代議員会を最高議決機関としています。

ブロック支部会費は必要ありません。日常的な運営は幹事会が行っています。

- ・ 支部長 : 外山学 (学会理事)
- ・ 副支部長 : 雨森正記 (学会理事)、大島民旗 (学会理事)、戸田和夫
- ・ 幹事 : 福原俊一 (学会理事)、朝倉健太郎、足立光平、石丸裕康、梶山泰男、木戸友幸、小泉俊三、関透、空地顕一、高木幸夫、武田以知郎、西尾健治、畑伸弘、羽野卓三、松井善典、松村理司、水野融、三ツ浪健一、森村美奈、吉本清巳
- ・ 監事 : 大島久明、澤木政光



**【勉強会報告】万葉衆（奈良家庭医療研究会）（2月27日）**

朝倉 健太郎（厚生会 大福診療所／奈良県桜井市）

奈良家庭医療研究会第16回「万葉衆」が辻村病院/グランソール奈良（宇陀市菟田野）にて開催されました。参加者は総勢33名にも及び、レギュラーメンバーに加え医学生、研修医、看護師、薬剤師、ケアマネージャ、行政関係者、歯科衛生士、社会福祉士、事務と、幅広い職種の参加は期待どおりとなりました。

併せて7つの魅力的なプレゼンテーションが行われ、様々な切り口から見たプライマリ・ケア/総合診療をテーマに議論が盛り上がりました。「嚥下リハビリ評価入院について」「研修医のぶっちゃけトーク」「奈良の将来の医療と介護をつくる多職種学生の集い」「Administrative physician という第三

のキャリア」「ポリファーマシーから生じた病状解決」「心の水準と総合診療」「病院で進める多職種プロジェクト」と、テーマを見るだけで当日の盛り上がり、その魅力が伝わることでしょう！ 学びの後は、グランソール奈良のレストランをご提供いただき、楽しくおいしい学び「第二部」が開催されました。

様々な視点で、敷居のないディスカッションが万葉衆の魅力なのですが、新たな知識を得られるだけでなく、経験や悩みをシェアし、より実践的に深く学び合える多職種研修会だったと、多数の感想をいただきました。このような集まりが、モチベーションの維持に、かつ、よりよい実践につながれば幸いです。引き続き、万葉衆の学びを広げていきたいと思っております！



**【勉強会報告】xK project 春の合宿 第1回 ポートフォリオ道場（5月14・15日）**

一瀬 直日（赤穂市民病院／兵庫県赤穂市）

新緑の眩しい中、赤穂研修センターみさきにて、近畿一円から専攻医15名（1年目8名、2年目5名、3年目2名）を迎えて総勢21名で合宿形式のポートフォリオ作成ワークショップを開催しました。ポートフォリオに特化した合宿は全国初ではないでしょうか？

ポートフォリオ作成に対する苦手意識をなくすためには、研修開始早期にポートフォリオの理解、症例・事例の見つけ方、指導医による添削を受けながら振り返ることが大事です。

1日目は【レクチャー】ポートフォリオとは（一瀬直日）、【ショーケースポートフォリオ実演】BPSモデル（中山明子）、SEAによる振り返り（立花祐毅）、【コアレクチャー】BPSモデル（一瀬直日）、患者中心の医療（朝倉健太郎）、【シネメデュケーション】（一瀬直日）を行いました。夜はバーベキュー、座談会にて交流を深めました。

2日目の【レクチャー】先輩専攻医のよくある悩みとその対策（稲岡雄太）、【ポートフォリオ作成】ステップ1：ルーブリックを活用して症例を深める ステップ2：考察を深める では Google document を利用し4つの小グループに分かれ事前提出した未完成ポートフォリオを指導医からリアルタイムで添削指導を受けました。

事後アンケートでも「アドバイスが具体的」「今後の学び方を知った」「自分の成長の記録として前向きに取り組みたい」など非常に高い評価を得ました。2日間だけでも大きく成長し学びを深めることができました。来年も是非御参加を！



**[支部報告] 大阪府支部第2回総会 (3月13日)**

梶山 泰男 (大阪府中央区東医師会)

第2回総会は駅から3分と便利な関西医大枚方病院講堂が提供され、運営委員の面々の工夫で企画、運営された。種々の会員の活動を、多くに会員に見てもらうため、メインの企画は今回も多職種連携にした。

資格認定や更新に際して求められるポートフォリオの作成指導は、研修医に関しては発表会が定例化されつつあるが、他の年代や職種にはまだ敷居が高い。PC認定薬剤師からの希望があつて大島理事による講義と作成指導を総会前の時間枠をとって新しく企画した。多くの参加が得られ、更新の世代からも歓迎されたほか、感激した事例の記録など平素から「生ポートフォリオ」とも言うべき記録を積み重ねることは、すべての会員にとっても役立つとの指摘もあつた。



症例提示とミニレクチュアは大阪医大鈴木教授が担当、猫ひっかき病が取り上げられた。犬猫が室内で飼われるようになってペット関連病も様変わりしてきた。安易な穿刺をしないなどワンポイントアドバイスもあつた。

府の会員による学会発表のプレイバック口演は竹中委員を中心に選定され、ユマニチュードによる病棟運営、退院への多職種連携、関西学生部会の活動が取り上げられた。

メインのパネルは『退院させられた』も『家に帰してもらえない』もなくしたい～がん患者の退院支援と在宅医療導入』が取り上げられた(西山、外山の両委員が担当)。パネラーは多くの運営委員によって推薦された各地で熱意ある活動を続けてこられた方々で、迫力ある発表であつた。もう少し討論できれば、との意見も見られた。総会の討論時間を補うように、懇親会の意見交換が役立った。

疾病構造の変化も厚生労働省の方針もあつて、各地区で多職種連携の構築が求められている。先達たちの経験を集め、体系化して各地の医療者、介護者に示すとともに、その地区で先進的に働くことが学会員に求められている。当然地区の医師会をはじめ各師会内での働きが期待される。これが学会支部設立の意義でもあり、地区医師会との関連でもあろう。



**[幹事会からの報告] 2015年度の地域支部・グループ研究活動に対する補助実績**

2015年度は、以下の会合から申請をいただき、近畿ブロック支部幹事会での合議に基づき、補助を行いました。今年度も、本制度の積極的な活用を、よろしくお願ひいたします。

- ▽滋賀県家庭医療指導医FD研修会 (7月12日)
- ▽第31回プライマリ・ケアを語ろう・おおさか勉強会 (8月23日)
- ▽第17回プライマリ・ケアのための家族アプローチワークショップ (9月22日)
- ▽第1回京都支部総会・学術講演会 (9月27日)
- ▽第1回兵庫家庭医カンファレンス (10月31日)
- ▽ERチェックリスト大会 (2月6日)
- ▽万葉衆(奈良家庭医療研究会) (2月27日)
- ▽第8回 近畿家庭医療学後期研修医ポートフォリオ発表会 (3月6日)
- ▽大阪府支部第2回総会 (3月13日)

**[地方会予告] 第30回近畿地方会 <http://www.aeplan.co.jp/pc30kinki/>**

**一般演題募集中! (7/7迄)**

**「地域医療再生に向けたプライマリ・ケア ～点から線そして地域へのネットワーク～」**

- ・会期: 2016年11月27日(日)
- ・大会長: 羽野 卓三 (和歌山県立医科大学 教育研究開発センター)
- ・会場: 和歌山県立医科大学 紀三井寺キャンパス (JR紀勢本線 紀三井寺駅西口より徒歩約10分)
- ・主催: 和歌山県立医科大学 教育研究開発センター、日本プライマリ・ケア連合学会 和歌山県支部

**[支部からのご連絡]**

**ブロック支部活動について皆様からのご意見やご提案をお待ちしております！**

(1) **地域支部・グループ研究活動に対する補助**について：近畿ブロック支部では、府県単位の地域支部活動やさまざまなグループ活動を積極的に支援するために、補助を行っています。要項等はニュースレター12号 ([http://www.primary-care.or.jp/shibu/pdf\\_nl/kinki\\_12.pdf](http://www.primary-care.or.jp/shibu/pdf_nl/kinki_12.pdf)) の4ページをご参照願います。

(2) **「専門医・認定医／認定薬剤師 単位申請」及び「ブロック支部補助」申請の手順**について：

単位申請については、ブロック支部幹事会での承認の後、学会本部の認定委員会での審査という**2段階**の手続きとなります（ブロック支部からの補助については、ブロック支部幹事会の承認のみで決まります）。できるだけ、申請される方の負担を減らせるよう、窓口を一元化し、郵送回数を最小とした手順を、以下に整理しました。

**①申請者から近畿ブロック支部事務局へ、申請用ファイル書式を請求**

近畿ブロック支部事務局：あゆみコーポレーション  
〒550-0001 大阪市西区土佐堀 1-4-8 日栄ビル 703A号室  
E-Mail : jpc@ayoume.jp TEL. 06-6441-4918 FAX. 06-6441-2055

**②ブロック支部事務局から申請者へ、申請用ファイル書式一式をメール添付で送付**

- (1) **【専門医・認定医研修講座 企画書 / 認定薬剤師研修講座 企画書】**
- (2) **【ブロック支部報告書】**
- (3) **【ブロック支部補助申請書】** \*補助金を申請する場合のみ

**③申請者からブロック支部事務局へ、記載済みファイルを送付**

- (2) **【ブロック支部報告書】** \*補助金申請がない場合はメール添付で可（郵送不要）
- (3) **【ブロック支部補助申請書】** \*補助金を申請する場合は捺印の上、ブロック支部事務局へ**郵送**

**④ブロック支部事務局が幹事会メーリングリストに情報提供し、承認手続き**

**⑤承認後、ブロック支部事務局が【ブロック支部報告書】に支部長印を押印して申請者に郵送で返送**

\*補助金申請の手続きは、幹事会承認にて終了

**⑥申請者は(1)【専門医・認定医研修講座 企画書 / 認定薬剤師研修講座 企画書】及び支部長印が押印された(2)【ブロック支部報告書】各々に捺印の上、本部事務局に郵送**

(3) **府県支部の所属**について：学会会員の都府県(支部)の所属は、原則「勤務先」の所在地となっており、ブロック支部事務局に申し出ることにより、移動（又は重複）が可能です。

学会に登録した連絡先（郵送物が届く住所）以外の府県支部への所属をご希望の方は、近畿ブロック支部事務局までご連絡をお願いいたします。各府県支部からの連絡が確実に届くようにするため、差し支えがなければ、連絡先を「勤務先」にする（変更には学会への届出が必要です）ことをお勧めいたします。今後の府県支部活動の発展のため、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

**(4) 府県支部の連絡窓口及び担当者一覧**

**[滋 賀]** 浅井東診療所 事務局 井関 敏夫 〒526-0203 長浜市野瀬町 828 番地  
E-mail jpcashiga@gmail.com Tel. 0749-76-8111 Fax. 0749-76-8118

**[京 都]** 下京西部医師会事務所 京都支部長 小泉俊三  
〒601-8452 京都市南区唐橋堂ノ前町 15-9 エステート南ビル 3 F  
E-mail simonishi@ishikai.or.jp Tel. 075-693-3900 Fax. 075-693-3911

**[大 阪]** 益田診療所 外山 学 〒571-0067 門真市石原町 18 番 15 号  
E-mail toyama@osaka.med.or.jp Tel. 06-6901-0231 Fax. 06-6901-8227

**[兵 庫]** (準備中：仮) 兵庫県医師会 事務局 西田 恵 〒651-8555 神戸市中央区磯上通 6-1-11  
E-mail m.nishida@hyogo.med.or.jp Tel. 078-231-4114 Fax. 078-231-8113

**[奈 良]** 奈良医大総合医療学教室 秘書 生駒 佳子 〒634-8522 橿原市四条町 840  
E-mail soushin@naramed-u.ac.jp Tel. 0744-29-8905 Fax. 0744-24-5739